

基調講演の紹介

第6回 日本 TRIZ シンポジウム 2010 (9月9日～11日、於: 神奈川工科大学)では、下記の二人を基調講演に招待し、本人の承諾を得ました。ご期待下さい。

(1) Nikolai Khomenko (ニコライ・ホーメンコ) 氏 (カナダ)

TRIZ マスター。現在、カナダ在住で、欧州を中心に世界各地で OTSM-TRIZ コンサルタントとして活躍。

テーマ: 「OTSM の全体像」 (仮題)

Khomenko氏は、ベラルーシの出身、電気工学を学び、1980年にアルトシュラーの1ヶ月 TRIZ セミナーに参加しました。その後、1985年からアルトシュラーの指導のもとに OTSM (「強い思考の一般理論」) を研究しています。1986-1999年には、ミンスク TRIZ スクールのリダーを務め、またこの間、Invention Machine プロジェクトのリダーの一人として、ソフトウェアの設計に携わっています。1997年からは OTSM-TRIZ のエキスパートとして、世界各国の企業や研究所に招かれ、訓練およびプロジェクトを指導しています。特にフランスのストラスブールで、OTSM-TRIZ の大学院コース (修士課程) の創設に参画し、客員教授として指導にあたっています。

OTSMは、アルトシュラーが1975年にクラシカル TRIZ をさらに一般化・汎用化することを目指して研究を開始したものだといひ、1985年以降 Khomenko氏が継承・発展させているものです。クラシカル TRIZ を全面的に改良することを指向し、技術分野に限らず、社会やビジネスを含めた広範な分野で、大規模で複雑な問題をも扱えるように発展させてきています。昨年の TRIZ シンポジウム 2009 では、地域のエネルギー問題を捉える枠組みとその適用例を、A. Mirakyan, N. Khomenko 他の連名で発表して、私たちもその重要性を認識しました。

今回の基調講演では、OTSM の全体像、特にその基本的な考え方と大規模問題への応用のしかたについて、話していただくことにしました。

同氏はまた永年、子どものための TRIZ ベースの創造性教育のプロジェクト (「ジョナサン・リビングストーンプロジェクト」) を指導しており、沢山の教育者を養成し、アニメ教材なども作っています。この面でも世界のリーダーです。

(2) Mahmoud Karimi (マーモウド・カリミ) 氏 (イラン)

イラン革新・技術研究所 (Iranian Institute of Innovation & Technological Studies (IIITS)) の副所長。ETRIA のイラン委員。

テーマ: 「イランにおける TRIZ の社会普及活動」 (仮題)

「イランの人の基調講演」と聞いて、皆さんはきっとびっくりされたでしょう。Google 検索で、「TRIZ」のキーワードでの検索が世界中で一番多い国が、実はイランだということです。イランでは、TRIZ の社会的認知が

非常に進んでおり、それを引っ張ってきた一人が、この若いリーダー Karimi 氏です。

イランでの TRIZ の導入は、1999 年に大学の QFD 研究グループが着目したことから始まったといえます。2001 年に IIITS 研究所が、非営利の民間研究所として設立されました。世界の TRIZ 指導者を招いてセミナーを行い、徐々にその考え方と問題解決技法を習得していきます。2007 年には PSST (問題解決の戦略と技法) 国際会議を開き、1000 人近くが参加したとのこと。テレビやラジオなどのマスメディアを活用していることが特徴で、テレビ教材(5 回シリーズ) を作ってイラン国営の教育テレビですでに 3 度放映し、また朝・夜の人気のテレビトークショーで何回か TRIZ をテーマに放送しています。ちなみに、TRIZ シンポジウム 2008 での宮西さん親子の「アメンボウ研究」の発表が、イランのテレビで放送され、あちこちで大変人気だそうです。

今回の基調講演では、イランでどのようにして TRIZ の社会的認知度を高めていったのか、について話していただくことにしました。Karimi 氏は、いろいろな映像を使って、ドキュメンタリのような形で発表したいと意欲的に考えてくれています。

(3) TRIZ シンポジウムの前後での計画について

TRIZ 協会では、この二人を基調講演に招くにあたって、シンポジウム中の講演時間が限られているため、シンポジウム以外の時間でも何らかの企画を行いたいと考えています。つぎのような素案があります。

(a) 「学校における (TRIZ ベースの) 創造性教育」セミナー:

Nikolai Khomenko 氏、Mahmoud Karimi 氏、他を招いて。

学校 (小学校～大学) 教育の関係者 (まだ TRIZ をよく知らない人たちも) を多く招いて、TRIZ ベースの創造性教育を紹介、議論する。

(b) 「OTSM をより深く知る」セミナー: Nikolai Khomenko 氏を講師に、TRIZ 経験者向け。

それぞれ、シンポジウムとは切り離れた企画として、TRIZ 協会中の有志メンバで検討していきたいと考えております。また、これらの準備として、いろいろな情報を紹介していくことを考えております。

(2010. 2.22 TRIZ シンポジウム プログラム委員長 中川 徹)